

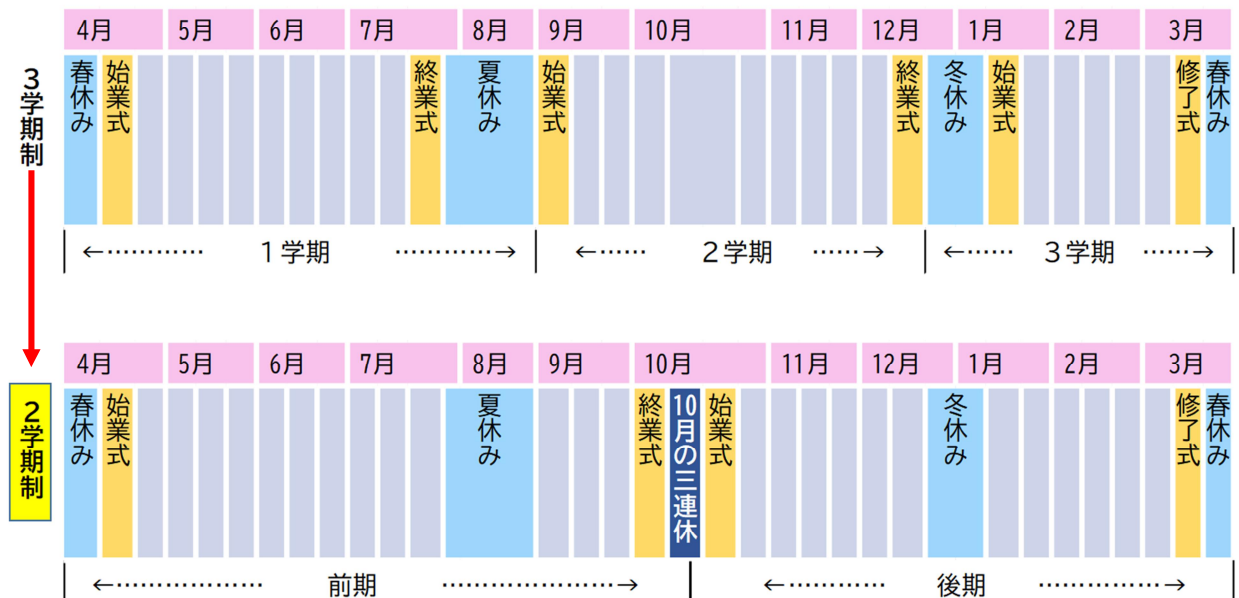
3 学期制から 2 学期制への変更について

学校の教育活動にゆとりを生み出し、学習内容の充実ときめ細かな指導により確かな学力を育み、児童生徒が落ち着いて学習に取り組む環境を整えるとともに、教職員が児童生徒と向き合える時間を増やすため、市立小中学校の学期制を 3 学期制から 2 学期制に変更します。

1 概要

1 年間を「前期（4 月から 10 月第 2 月曜日の前日まで）」と、「後期（10 月第 2 月曜日から 3 月まで）」の 2 つに分けることで成績評価の 2 期制と整合性を図ります。2 学期制では、始業式・終業式の回数が減るため、授業時数が増えます。

2 学期制移行のイメージ



3 実施時期 令和 7 年 4 月 1 日開始

4 期待される効果

- (1) 令和4年度から導入した「成績評価の2期制（通知表の年2回発行）」との整合性を図ることができます。
- (2) 始業式、終業式及び学期のスタートに必要な学級活動の時間が不要となり、教科の授業時間を増やすことができます。
- (3) 長いスパンで児童生徒の成長が見られ、時間的な余裕をもった教育計画が立てられます。
- (4) 連続性があるため、長期休み中の努力を成果として学習評価に反映できます。
- (5) 終業式・始業式の準備に関する事務の負担軽減、作文発表を行う準備などにかかる時間の削減につながります。